

vol. **37**
2022.8

樹 ~たつき~ TACHIKI

広島県看護協会西支部会員数	
保健師	32人(入会率40%)
助産師	17人(入会率61%)
看護師	1,320人(入会率53%)
准看護師	117人(入会率13%)
合計	1,486人(入会率42%)

CONTENTS ▶ **1**あいさつ/役員紹介 **2** 新役員あいさつ **3**事業報告 **4**事業計画

令和4年度 西支部あいさつ GREETING

支部長あいさつ



支部長
浜田 望
生協さえき病院

献身的に感染症対応を行っておられる医療従事者の皆様に心から敬意を表します。そして日頃より、西支部の活動にもご協力いただき感謝しております。

昨年度より西支部では、積極的にオンラインでの研修や会議を行っております。一方で参集が必要なものもあり、その都度協議しながら感染対策をして開催しています。個人や施設内だけではできない交流や学びもありますので、皆様の積極的な参加を役員一同お待ちしております。

私たちは生活も、働き方も、価値観も大きく変えながらこの数年を過ごしてきました。先の見えない困難な状況が今しばらく続きますが、皆様のお知恵を借りながらそして看護の力を合わせながら乗り越えていきましょう。

広島県看護協会 広島西支部担当理事あいさつ



担当理事
正国 明美
五日市幸楽苑

With コロナとはいうものの現場では医療従事者として熟慮しながらあらゆる角度からリスクに対応した看護の提供が求められます。有事の際の地域での役割も住民も共に取り組めるよう平時からの連携が重要です。併せて看護職の安全と安心も守らなければなりません。BCP 策定も猶予期間がありますが、広島西支部として地域住民の健康と福祉の向上のため、積極的な事業の推進を図り、施設間・職種間の連携強化を図り、知恵を出し合いながら進めていきたいと思います。また四師会の活動も活発で多職種の交流の場、地域住民との交流の場にもなっています。

支部長をはじめ支部役員・施設代表者・会員の皆様と協力して事業を展開し、お互いに支え合いながらこの困難な局面を乗り越えたいと思います。

新役員あいさつ



副支部長 **松村 鶴代**
広島グリーンヒル病院
コロナ禍、戦争と厳しい情勢ですが、支部の皆様との活動を通して、看護の力を確認し合い役割を果たせる様努めて行きたいと思います。



幹事(財務) **中本 幸代**
梶川病院
新しい出会いに感謝し、楽しみながら活動していきたいと思います。よろしくお願いします。



幹事(教育) **伏見 舞**
梶川病院
皆様にご指導頂きながら精一杯取り組んでいきたいと思います。よろしくお願い致します。



幹事(教育) **友廣 淑子**
広島市医師会看護専門学校
ご指導をいただきながら、与えられた役割を果たせるよう精一杯取り組んでいきたいと思います。



幹事(教育) **松岡 弥栄**
西保健センター
皆様のお力をお借りしながら、いろいろ学ばせていただきます。よろしくお願いします。



左上より 松岡、中本、伏見、柳井、安永、山根、松村(住)
左下より 友廣、松村(鶴)、浜田、正国

令和3年度 事業報告

組織強化研修会

「糖尿病の基礎知識」 ※看護連盟共催

講師 安佐市民病院 糖尿病看護特定認定看護師 山崎 優介先生

日時／令和4年1月22日 Web開催
参加者／37名

糖尿病の病態や薬物療法、食事や運動療法の支援について、分かりやすく理解を深めることができました。研修後には、「日々の業務に活かしていくことができる」「どうアプローチしたらいいのかなど、分かりやすく教えていただいた」等の感想を多くいただき、好評でした。

教育担当 國弘 様子



社会経済福祉研修会

「コロナ禍におけるメンタルヘルスについて」

講師 広島大学保健管理センター 黄 正国先生

日時／令和3年11月6日 Web開催
参加者／34名

西支部として初めてZoomで研修を開催しました。参加しやすく感染状況に左右されず開催できるという意味でも意義のある研修であったと思います。講義では、コロナ感染拡大によるストレス、職場でのメンタルヘルス不調者への対応について学びました。接触を避けるためグループワーク等もない研修ではありましたが、タイムリーであり事例などを用いてわかりやすく説明され参加者からは大変好評でした。

教育担当 松村 佳江



教育研修会

「フィジカルアセスメント ～急変時の患者のみかたと対応～」

講師 広島ハートセンター 救急看護認定看護師 越道 香織先生

日時／令和3年9月11日

場所／生協けんこうプラザ

参加者／34名

急変時に必要となる知識や技術、報告方法、症状別フローチャートについて、体験談を交えわかりやすく講義していただきました。参加者から「医療現場だけではなく、日常生活でも救急の場面に出会う機会がある事が講義内で紹介され勉強になった」「とてもわかりやすく急変に心強い研修だった」などたくさんの意見を頂きました。

教育担当 西原 鮎子



交流事業 リフレッシュ研修

「摂食・嚥下障害について ～食べるって難しいこと?」

講師 五日市記念病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 高橋 直美先生

日時／令和3年4月24日

場所／広島県看護協会

参加者／43名

嚥下障害について、誤嚥性肺炎の予防についての丁寧な講義を受けました。たくさんの感想が寄せられ、「自施設で食前のケアを始めて行きたい」「食べることが元気につながる大切さが良く分かった」などありました。一番心に残っているのは、講師の「食べることをあきらめない」という言葉でした。

教育担当 西原 鮎子



研究事業

「研究サポート」・「看護研究発表会」

講師 日本赤十字広島看護大学 松原 みゆき先生 | 日時/令和4年2月12日 Web開催 参加者/59名

3施設がサポートに申し込まれ、6月より日本赤十字広島看護大学の松原みゆき先生のご指導のもとスタートしました。発表会は初めての全面オンラインで開催し、5施設の参加がありました。最後に講師より全ての発表に対する丁寧なご好評をいただきました。参加者からも、「研究したくなった」などの意見があり、次年度への研究意欲が高まった発表会でした。



教育担当 上野 穂泉

関連職種地域連携事業

「佐伯区市民公開講座 音楽のススメ」

講師・指揮者 広島大学 客員准教授 林 直之先生 | 日時/令和3年11月~12月 YouTubeオンデマンド配信

コロナ禍における新たな取り組みとして、地域を中心とした多くの場で視聴、活用してもらえる市民公開講座にしよう!と、YouTubeオンデマンド配信での開催となりました。音楽のススメとして、音楽に合わせて楽しく脳エクササイズが行える内容になっており、繰り返し視聴して頂けることで、たくさんの方に活用して頂きました。

また、広島県看護協会 広島西支部へ佐伯区市民公開講座が収録されたDVDを5枚贈与して頂いています。貸し出しを行っておりますので、ご希望の際は西支部事務所へご連絡頂き、多くの場面で活用して頂けたらと思います。



副支部長 高橋 直美

令和4年度 事業計画

《8月1日現在の事業計画です。新型コロナウイルス感染症の発生状況に応じて中止又は延期になる場合があります。》

■ 研修事業

1. 教育研修会 9月24日「救急蘇生研修」
2. 組織強化研修会 1月予定
3. 社会経済福祉に関する研修会 11月予定「ストレスマネジメントについて」

■ 研究事業

看護研究発表会 令和4年2月25日(土)

■ 地域看護事業

まちの保健室

- 常設型/毎月第3水曜日(今後の対策を検討中)
- イベント型/西区民まつり 中止
佐伯区民まつり 11月13日(日)

■ 関連職種地域連携事業

地域連携推進会議

- 西区子育て支援ネットワーク会議
- 西区・佐伯区地域保健対策協議会
- 佐伯区常設親子交流の場運営協議会
- 佐伯区市民公開講座 10月16日(日)

■ 看護広報事業

進路相談会

(ふれあい看護体験2022で実施)

支部会報誌の発行 8月31日(水)



編集後記

この2年間はやむを得ず開催を中止となることが多かった事業も、少しずつ感染対策環境が整備され、新たな取り組みにチャレンジすることができました。会員皆様のご協力で、令和3年度は多くの事業を再開でき感謝申し上げます。令和4年度も、更なる活気をお届けできるよう役員一同努めて参ります! 「樹」へのご意見ご感想もお待ちしております。

[発行日] 令和4年8月31日発行

[発行所] 公益社団法人広島県看護協会 広島西支部事務所
〒733-0842 広島市西区井口2-5-23 ファインハイム201
TEL/FAX:082-279-6444 E-mail: s-nishi@nurse-hiroshima.or.jp

[発行責任者] 浜田 望